平成２９年度　学力向上総合推進事業＜技術・家庭＞
「めざせ！ものづくり名人」　　種目（３）

「木工チャレンジコンテスト」実施要項

１　目　　的
（１）中学校技術・家庭科の授業で身に付けた知識及び技術を生かし，目的に合ったものづくりを通して，生徒の知識及び技術の向上を図るとともに，ものづくりに対する実践的な態度を養う。
（２）互いの製作状況から知識と技術を学び合い，ものづくりへの意欲を更に高める。

２　主　　催　　岐阜県教育委員会
岐阜県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科研究部会

３　後　　援　　岐阜県産業教育振興会（予定）

４　期　　日　　平成２９年１１月３日（金）

５　会　　場　　国際たくみアカデミー
美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3545-3　　℡：0574-25-2423

６　参加対象　　県内の中学校，義務教育学校の後期課程，特別支援学校の中学部に在籍する生徒

７　応募締切　　平成２９年９月１５日（金）
申込方法については，岐阜県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科研究部会Ｗｅｂページを参照する。http://ajgika.ne.jp/~gifu/index.html
参加者多数の場合は，構想図による事前審査により参加者を決定する。

８　表　　彰　　上位入賞者に表彰状等を授与する。

９　実施概要
（１）条件を満たす作品を事前に設計し，構想図，材料取り図，工程表を作成する。
（２）構想図を事前審査するため，申込みの際に提出すること。
※作品条件に即していない場合は，構想図を差し戻し，再提出を求める場合がある。
（３）設計に基づいて製作を行い，４時間以内に作品を完成する。
（４）製作への関心・意欲・態度，創意工夫，知識・技術，作品の精度等について審査員が審査する。

10　作品条件
（１）学習机の上の書籍や文具類（アイテム）を整理・収納できる作品を構想，製作する。ただし，家庭などで実際に使用できるものに限る。
（２）整理・収納したいと思うアイテムを選択して，個人で設計・製作する。
（３）使用する材料は，ヒノキ集成材（１５㎜×２００㎜×９００㎜×２枚），シナ合板（４㎜×４５０㎜×４５０㎜×１枚）とする。
（４）製作する製品は，合板を背面に貼り付ける背面密閉構造の箱モノ製品を基本とする。
（５）箱の長手，妻手の接合方法は４辺ともクギ接合（ボンド併用）を必ず用いる。
（６）箱の大きさや仕切り板の構造は，使用状況に合わせて自由に設計する。ただし，製作品の大きさは，３辺の合計長さが１６００㎜以内とする。なお，製品の工夫は，技巧の難しさを追求するのではなく，使い手の願い（テーマ）を叶え，使いやすさや強度，経済性を考慮した実用性のある設計とする。
※詳細は，岐阜県中学校技術・家庭科研究部会Ｗｅｂページ（http://ajgika.ne.jp/~gifu/index.html）に掲載する。

11　そ の 他　・審査の結果，第１位の生徒には県代表として全国大会予備審査への出場資格を与える。（予備審査を通過した上位１４名が全国大会に出場できる）